

(別紙1)

令和2年度～令和6年度 社会福祉法人つばさ会 社会福祉充実計画

1. 基本的事項

法人名	社会福祉法人つばさ会		法人番号	4310005002898				
法人代表者氏名	理事長 松本 智経							
法人の主たる所在地	佐世保市赤木町 549 番地							
連絡先	0956-24-1011							
地域住民その他の関係者への意見聴取年月日								
公認会計士、税理士等の意見聴取年月日	令和 2年 6月 4日							
評議員会の承認年月日	令和 2年 6月 25日							
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位：千円)	残額総額 (令和元年度末現在)	1か年度目 (令和2年度末現在)	2か年度目 (令和3年度末現在)	3か年度目 (令和4年度末現在)	4か年度目 (令和5年度末現在)	5か年度目 (令和6年度末現在)	合計	社会福祉充実事業未充当額
	79,640	79,640	79,640	79,640	79,640	0		0
うち社会福祉充実事業費 (単位：千円)		0	0	0	0	79,640	79,640	
本計画の対象期間	令和 2年 8月 1日 ~ 令和 7年 3月 31日							

2. 事業計画

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
1か年度目	赤木学園(女子棟) 建替工事	社会福祉事業	既存	老朽改築工事、個室化による居住面積の拡充 利用者居住環境の整備	有	0
	小計					
2か年度目	赤木学園(女子棟) 建替工事	社会福祉事業	既存	老朽改築工事、個室化による居住面積の拡充 利用者居住環境の整備	有	0

		小計				0
3か年度目	赤木学園（女子棟） 建替工事	社会福祉事業	既 存	老朽改築工事、個室化による居住面積の拡充 利用者居住環境の整備	有	43,450
	小計					43,450
	小計					43,450
4か年度目	赤木学園（女子棟） 建替工事	社会福祉事業	既 存	老朽改築工事、個室化による居住面積の拡充 利用者居住環境の整備	有	16,500
	小計					16,500
	小計					16,500
5か年度目	赤木学園（女子棟） 建替工事	社会福祉事業	既 存	老朽改築工事、個室化による居住面積の拡充 利用者居住環境の整備	有	440,000
	小計					440,000
	小計					440,000
合計						499,950

※ 欄が不足する場合は適宜追加すること。

### 3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業及び公益事業（小規模事業）	赤木学園女子棟は昭和 55 年に建設され老朽化しており、現在 2 名で使用している居室をプライベート空間の確保の為に個室化し居住面積の拡充を図る。また、利用者様の生活の質の向上を含めた居住環境の整備を行う。
② 地域公益事業	①の取り組みを実施する結果、残高は生じない為、実施はしない。
③ ①及び②以外の公益事業	①の取り組みを実施する結果、残高は生じない為、実施はしない。

### 4. 資金計画

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計
	計画の実施期間における事業費合計	0	0	43,450	16,500	440,000	499,950
財源構成	社会福祉充実 残額	0	0	0	0	79,640	79,640
	補助金	0	0	0	0	0	0
	借入金	0	0	0	0	0	0
	事業収益	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	43,450	16,500	360,360	420,310

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「資金計画」を作成すること。

## 5. 事業の詳細

事業名	赤木学園女子棟 建替工事	
主な対象者	赤木学園女子利用者様	
想定される対象者数	23 名	
事業の実施地域	佐世保市赤木町 549 番地	
事業の実施時期	令和 2 年 8 月 1 日～令和 7 年 3 月 3 1 日	
事業内容	<p>平成 24 年に男子棟の老朽化に伴う建替工事が完了し、利用者様の居住空間及び活動スペースの確保に努めたが、女子棟は現在 2 名で 1 室を利用されており、プライベート空間が保たれていない為、個室化し居住面積の拡大と利用者様の活動共有スペースの確保に努め、生活環境の向上を図る。</p> <p>更に浴室の老朽化も激しく、年々重度化していく利用者様に対応するべく、怪我防止の観点から入浴支援に対するニーズが高いリフトの設置や、手狭であった厨房や食糧倉庫の拡充に努め、利用者様への特別食に臨機応変に対応できるように、また、非常時の食糧備蓄に備えることが出来るようにする。</p>	
事業の実施スケジュール	1 か年度 目	設計事務所・建築会社の検討
	2 か年度 目	設計士・建築会社の決定（入札により）、建築費用の決定
	3 か年度 目	建替工事（取り壊し工事含む）
	4 か年度 目	建替工事
	5 か年度 目	建替工事
事業費積算 (概算)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建設工事 . . . . . 440,000 千円</li> <li>・ 設計監理委託 . . . . . 33,000 千円</li> <li>・ 解体工事 . . . . . 26,950 千円</li> </ul>	
	合計	499,950 千円（うち社会福祉充実残額充当額 79,640 千円）

地域協議会等の意見と その反映状況	
----------------------	--

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「事業の詳細」を作成すること。

**6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年度を超える理由**

--